

第1回蘭医学サロン
海堂尊
「蘭医繚乱 洪庵と泰然」
刊行記念



大阪適塾の実像、 現在から未来への 架け橋

日時:

2024年10月19日(土)
9:30~12:15 (9:00開場)

参加費
無料



会場: 大阪大学会館 講堂
登壇者: 海堂 尊 (医師・作家)
松永和浩 (大阪大学ミュージアム・リンクス 准教授)
川上 潤 (緒方洪庵記念財団 専務理事・事務長)

主催: 大阪大学適塾記念センター
協力: 株式会社PHP研究所 大阪大学生協同組合
定員: 300名



プログラム

9:30 第1部 講演「物語の中の緒方洪庵と適塾」(海堂尊)

10:15 第2部 講演「歴史の中の緒方洪庵と適塾」(松永和浩)

11:00 第3部 シンポジウム「適塾の現状と未来」(海堂尊・川上潤・松永和浩)

趣旨

近代日本医療の土台となった蘭医学の意義を再認識する「蘭医学サロン」を開催します。

第1回は、蘭医学を樹立するために大きな貢献を果たした緒方洪庵と、彼が設立した大阪適塾を取り上げます。

10月に刊行される海堂尊著『蘭医繚乱 洪庵と泰然』(PHP研究所)の主人公は二人の蘭医学者、佐倉順天堂を開設した佐藤泰然(1804-72)と、大阪適塾を開いた緒方洪庵(1810-63)です。そこで作者の海堂尊氏に、緒方洪庵の人となりについて特別講演をいただき、大阪大学適塾記念センターの松永和浩氏に洪庵と適塾の実態を、そして緒方洪庵記念財団の川上潤氏も交えた三人で適塾の過去・現在・未来について語り合います。

適塾は有名ですが、あまり知られていない一面も多いため、適塾研究の第一人者が集い、存分に語り合うという、これまで例のないシンポジウムをお楽しみください。

シンポジウム終了後は海堂尊氏のサイン会が開催されます。奮ってご参加ください。

登壇者プロフィール

海堂 尊

(医師・作家)



1961年、千葉県生まれ。千葉大学医学部大学院修了。医学博士。福井県立大学客員教授。2006年、『チーム・バチスタの栄光』で第4回「このミステリーがすごい!」大賞を受賞し作家デビュー。同作は映画化・ドラマ化され、大ヒットとなる。「桜宮サーガ」と呼ばれる作品群は累計1700万部を超え、映像化作品も多数。AI(オートプシー・イメージング=死亡時画像診断)の概念の提唱者で、死因究明問題にコミットし続けている。

川上 潤

(緒方洪庵記念財団 専務理事・事務長)



1957年、熊本県生まれ。桃山学院大学卒業。緒方洪庵記念財団専務理事・事務長。緒方洪庵記念財団除痘館記念資料室学芸員。適塾記念会顧問。共著に緒方洪庵記念財団除痘館記念資料室編「緒方洪庵の「除痘館記録」を読み解く」(思文閣出版、2015年)、同「財団創設70周年記念誌 白神」(2024年)がある。

松永 和浩

(大阪大学ミュージアム・リンクス 准教授)



1978年、熊本県生まれ。大阪大学大学院文学研究科博士後期課程単位修得退学。文学博士。2015年、大阪大学適塾記念センター准教授。2023年、大阪大学ミュージアム・リンクス准教授。著作に単著「室町期公武関係と南北朝内乱」(吉川弘文館、2013年)、共著『新版 緒方洪庵と適塾』(大阪大学出版会、2019年)がある。

お申し込み方法

以下のURLまたはQRコードからお申込みください。

<https://forms.office.com/r/mVgXBzv2um?origin=lprLink>

(お預かりした個人情報は適切に管理し、本事業以外には使用いたしません。)

申込締切: 10/16 (水) ※定員に達した場合、締切前に受付を終了する場合があります。



関連 イベント

『蘭医繚乱 洪庵と泰然』刊行記念 海堂尊氏サイン会

※当日生協店舗で購入された書籍が対象です。

日 時: 10月19日(土)12:30 (シンポジウムの進行状況により前後する場合があります。)

会 場: 大阪大学生協書籍ショップ(豊中福利会館2階) 連絡先: book@osaka-univ.coop



大阪大学
適塾記念センター

お問い合わせ/大阪大学適塾記念センター

電話: 06-6850-5016 E-mail: kinenkai@tekijuku.osaka-u.ac.jp